

## 【広報委員会】ご挨拶



この度、神奈川県スキー連盟の広報委員長に任命頂きました  
佐藤英樹です。厚木スキークラブに所属しております。  
宜しくお願い致します。

神奈川県スキー連盟との出会いは、2018年3月、小生が娘の大学  
受験の為にエントリー出来なかった市町村対抗戦（五竜とおみ）にて、  
厚木市の面々の応援を兼ねて写真撮影に行った時の事でした。

スタートリストを見ながら、厚木市の選手のSL競技を撮影していた所、残念ながら女性では  
なく、男性から『凄く長いレンズですね。大会の写真を何枚か頂けませんか？』というアプロー  
チがありました。どの選手を撮るかなどのやりとりがあり、結果、撮り分けるのは難しいので全  
員を撮影すると申し上げ、名刺を頂いてその場は別れました。

後から名刺を見ると、『百海さん』という海の神様みたいな方の名刺でしたが、後日確認した所、  
釣りなどは一切しないとの事でした。翌日のGSも撮影し、数日後にSL、GSの大会写真を送信  
した所、4月のチャレンジカップへ同行して撮影してみないかとお誘いを頂き、それ以降、徐々  
にSAKのお手伝いをさせて頂く様になった次第です。

（広報委員長として）

まだSAKでの年月は浅いにも関わらず大役を任せられてしまい、仕組みや制度、業務内容は  
わからない事も多いですが、諸先輩方にご指導頂きながら、広報としてお役に立てれば嬉しい限  
りです。特に参加にとってそのシーズンの記念、記録になる様な写真をホットなうちに迅速に配  
布出来る仕組み／ルール作りや、SAKイベントの楽しさや明るい雰囲気写真を写真や動画に収め、  
迅速なWEB掲載を行う事により協賛企業様のPR、そして特にジュニア世代の増加に繋がる様  
な広報活動が出来たら最高です。

（広報委員として）

SAKの競技会や検定会で、SAKウェアを着て大きなカメラやレンズを持った者が居たらきっ  
と私です。人見知りは一切しないので、御参加の皆様は是非、お気軽にお声掛け下さい。ピブや  
ウェアの特徴を伝えて頂くと、撮影枚数が増量される特典付きです。

長引くCovid-19の流行で苦難の1年半となり、まだまだもう少し辛抱が必要と予測されますが、  
ワクチンの接種率が上がる事による感染率や重症化率が低下する事に期待し、健康維持や適度な  
運動をして、間もなく訪れるホワイトシーズンに対し万全に備えましょう！！

（新）広報委員長 佐藤英樹